

愛媛大学法文学部人文社会学科「文化人類学」担当教員の公募について

- | | | |
|---|----------|--|
| 1 | 所属学科 | 法文学部人文社会学科 |
| 2 | 専門分野 | 文化人類学 |
| 3 | 担当職名（人員） | 講師（1名） |
| 4 | 待遇 | 本学の規程による。 |
| 5 | 雇用条件 | 給与：年俸制 |
| 6 | 主要担当授業科目 | 文化人類学（概論・特講・基礎演習・専門演習）、「地域文化論」（実践科目、オムニバス）、共通教育科目等 |
- 【留意事項】**
- ・本学部には夜間主コースがあるため、平日の18:00～21:10、土曜日の13:30～18:20の間に実施する授業を担当していただきます。
 - ・採用後、担当資格の審査を経て、大学院（修士課程）の授業を担当していただきます。
- | | | |
|----|-------|--|
| 7 | 応募資格 | (1) 大学院博士課程修了者または修了見込みの者
(2) 上記（1）と同等の教育研究能力があると認められる者
(3) 「文化人類学」を主たる専門領域とし、フィールドワークに基づく研究業績を有する者
(4) 「文化人類学」及び関連科目の授業を担当できる者
(5) 学生とともに県内もしくは周辺地域で実地研修・フィールド演習等を行う意欲がある者
(6) 大学運営に積極的に貢献する意欲のある者 |
| 8 | 採用予定日 | 令和7年4月1日 |
| 9 | 応募期限 | 令和6年7月22日（月）必着 |
| 10 | 選考方法 | 第1次選考 書類審査
第2次選考 模擬授業及び面接（旅費等は応募者負担。対面での実施を原則としますが、状況によりオンラインでの実施も可能です。） |
| 11 | 提出書類 | (1) 履歴書（1部）
※様式は、愛媛大学公式ウェブサイト「愛媛大学履歴書様式（教員）」
(https://www.ehime-u.ac.jp/recruit/form/) からダウンロードしてください。
(2) 業績目録（1部）
業績目録（様式自由）には、①著書、②学術論文、③その他（研究ノート、学会発表、研究助成一覧等）を記入してください。学術論文に関しては査読の有無、単著共著の別を記してください。
(3) 公刊著書・学術論文等、主たる業績5点以内（各1部）
可能な限りコピーでお送りください。提出する主要業績については、それぞれ400字程度の概要（様式自由）を付してください。
(4) シラバス「文化人類学概論」（2単位・15回分）（1部）
※概論は、1年次から受講可能な科目です。
(5) 応募理由及び研究・教育・社会貢献の抱負（1部）
これまで携わってきた研究、教育、社会貢献、その他の職務内容及び今後の研究計画について、A4用紙・2000字程度で抱負を述べてください。
※なお、提出書類は原則として返却いたしません。あしからずご了承ください。
本学部の責任において応募書類を破棄処分いたします。ただし、書籍等について返却を希望の場合は、返送用封筒等をご用意いただければ、着払い等で返送いたします。 |

- 12 書類送付先 〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番
国立大学法人愛媛大学 法文学部長 井口秀作 宛
(送付物の表面に「文化人類学担当教員応募書類」と朱書き、「書留」「宅配便」等、配達記録が残る形で送付してください。)
- 13 選考結果の通知 採否の結果については、決定し次第、履歴書記載の住所へ送付致します。
- 14 問合せ先 〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番
愛媛大学 法文学部 人文社会学科 人文学講座 兼子純
電子メール: kaneko.jun.iu@ehime-u.ac.jp
(お問い合わせは、電子メールにてお願い致します。)
- 15 その他 (1) 本学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に沿って、教員の選考を行うとともに、ダイバーシティ研究環境実現の取組を推進しています。
・業績等が同等と認められる場合、女性の応募者を優先して採用します。
・若手研究者キャリア支援事業: 若手研究者(出産・育児負担のある女性研究者及び男性研究者)に研究活動の維持・促進、キャリア支援を行う目的で研究支援員を配置する制度です。
・研究者キャリア支援事業: 出産・育児・病气けが等治療・介護・管理運営等業務のため研究活動に支障が生じた場合、事案ごとに、研究者本人、または該当研究者が所属する研究室に研究支援員を配置する制度です。(管理運営業務に対する支援は女性研究者限定)
・夫婦帯同雇用支援事業: 教員のパートナーが研究者でありかつ別居している場合、該当研究者が一定期間研究活動を行うことができるように本学の研究者として採用する制度です。
・保育施設: 「えみかキッズ」(城北キャンパス)、「あいあいキッズ」(重信キャンパス医学部附属病院保育施設)の2箇所を設置しています。「あいあいキッズ」には、病児保育制度もあります。
・学童保育: 春・夏・冬の長期休暇中の学童保育を実施しています。また、「あいあいキッズ」では、通年の学童保育を実施しています。
(2) 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福利・教務関係に必要な手続き以外の目的で利用もしくは外部に提供することはありません。ただし、選考結果を愛媛大学公式ウェブサイトで公表する際、採用候補者の氏名については公表させていただきます。

愛媛大学法文学部人文社会学科「応用英語学」担当教員の公募について

- 1 所属学科 法文学部人文社会学科
- 2 専門分野 応用英語学
- 3 担当職名（人員） 講師（1名）
- 4 待遇 本学の規程による。
- 5 雇用条件 給与：年俸制
- 6 主要担当授業科目 応用英語学（概論・特講・基礎演習・専門演習）、「異文化理解」（教職必修講義科目）、海外研修関連科目、共通教育科目等
【留意事項】
 - ・本学部には夜間主コースがあるため、平日の18:00～21:10、土曜日の13:30～18:20の間に実施する授業を担当していただきます。
 - ・採用後、担当資格の審査を経て、大学院（修士課程）の授業を担当していただきます。
- 7 応募資格
 - (1) 大学院博士課程修了者または修了見込みの者
 - (2) 上記（1）と同等の教育研究能力があると認められる者
 - (3) 主要担当科目及び関連科目の授業を担当できるほか、応用言語学（社会言語学、語用論、言語習得など）で英語を主たる研究対象とする幅広いテーマの学生を受け入れ、卒業論文指導が行える者
 - (4) 授業はじめ各種業務を日本語で遂行する能力を有する者
 - (5) 大学運営に積極的に貢献する意欲のある者
- 8 採用予定日 令和7年4月1日
- 9 応募期限 令和6年7月22日（月）必着
- 10 選考方法

第1次選考 書類審査

第2次選考 模擬授業及び面接（旅費等は応募者負担。対面での実施を原則としますが、状況によりオンラインでの実施も可能です。）
- 11 提出書類
 - (1) 履歴書（1部）
 ※様式は、愛媛大学公式ウェブサイト「愛媛大学履歴書様式（教員）」
 (<https://www.ehime-u.ac.jp/recruit/form/>) からダウンロードしてください。
 - (2) 業績目録（1部）
 業績目録（様式自由）には、①著書、②学術論文、③その他（研究ノート、学会発表、研究助成一覧等）を記入してください。学術論文に関しては査読の有無、単著共著の別を記してください。
 - (3) 公刊著書・学術論文等、主たる業績5点以内（各1部）
 可能な限りコピーでお送りください。提出する主要業績については、それぞれ400字程度の概要（様式自由）を付してください。
 - (4) シラバス「応用英語学概論」（2単位・15回分）（1部）
 - (5) 応募理由及び研究・教育・社会貢献の抱負（1部）
 これまで携わってきた研究、教育、社会貢献、その他の職務内容及び今後の研究計画について、A4用紙・2000字程度で抱負を述べてください。
 ※なお、提出書類は原則として返却いたしません。あしからずご了承ください。
 本学部の責任において応募書類を破棄処分いたします。ただし、書籍等について返却を希望の場合は、返送用封筒等をご用意いただければ、着払い等で返送いたします。
- 12 書類送付先 〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番
 国立大学法人愛媛大学 法文学部長 井口秀作 宛

13 選考結果の通知

14 問合せ先

(送付物の表面に「応用英語学担当教員応募書類」と朱書し、「書留」「宅配便」等、配達記録が残る形で送付してください。)

採否の結果については、決定し次第、履歴書記載の住所へ送付致します。

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学 法文学部 人文社会学科 人文学講座 兼子純

電子メール: kaneko.jun.iu@ehime-u.ac.jp

(お問い合わせは、電子メールにてお願い致します。)

15 その他

(1) 本学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に沿って、教員の選考を行うとともに、ダイバーシティ研究環境実現の取組を推進しています。

・業績等が同等と認められる場合、女性の応募者を優先して採用します。

・若手研究者キャリア支援事業: 若手研究者(出産・育児負担のある女性研究者及び男性研究者)に研究活動の維持・促進、キャリア支援を行う目的で研究支援員を配置する制度です。

・研究者キャリア支援事業: 出産・育児・病気が等治療・介護・管理運営等業務のため研究活動に支障が生じた場合、事案ごとに、研究者本人、または該当研究者が所属する研究室に研究支援員を配置する制度です。(管理運営業務に対する支援は女性研究者限定)

・夫婦帯同雇用支援事業: 教員のパートナーが研究者でありかつ別居している場合、該当研究者が一定期間研究活動を行うことができるように本学の研究者として採用する制度です。

・保育施設: 「えみかキッズ」(城北キャンパス)、「あいあいキッズ」(重信キャンパス医学部附属病院保育施設)の2箇所を設置しています。「あいあいキッズ」には、病児保育制度もあります。

・学童保育: 春・夏・冬の長期休暇中の学童保育を実施しています。また、「あいあいキッズ」では、通年の学童保育を実施しています。

(2) 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福利・教務関係に必要な手続き以外の目的で利用もしくは外部に提供することはありません。ただし、選考結果を愛媛大学公式ウェブサイトで公表する際、採用候補者の氏名については公表させていただきます。